

基本データ

日時：2019/03/24 10:00-14:00

場所：滋賀県立大学

運営体制：

職員3名 | 学生委員32名 | 協力者7名

参加者数：25組66名(保護者 | 新入生)

目的/概要

新入生の不安を解消し、入学準備を確実に行ってもらうための説明会。今回は、大学施設の都合で、ツアーなしの縮小版でした。

コンテンツ

- ・学生委員会・生協について
- ・大学生活について
- ・4年間の生活（卒業生＝M1生の話）
- ・共済・ミールシステムについて
- ・PC・プリンタ・PC講座の提案
- ・専務理事からのまとめ
- ・食堂体験

01 一人ひとり丁寧な対応 自発的に目線を合わせる

新入生への対応が良くなっていました！

前回も取り上げたように、積極的に新入生に積極的に声をかけているのがキラポイントです！今回は開始前にひざについて目線を合わせている学生が数名いました。聞いてみると、誰かに言われたわけではなく、去年の先輩の姿を見て自発的にやったそう。声をかけるだけでなく、寄り添って会話ができるのは新入生にとってもよさそう★



自分で考えて、新入生と関わっていきるのはすごいですね！

02 データで見せる 県大生の生活

学生生活実態調査をまとめて配布

提案の中で様々なデータを用いて実態を伝えていました。それに加えて、配布資料には学生生活実態調査のデータをわかりやすくまとめた資料も入っています！

「食費を節約したい学生が多い」「SNSやアルバイト先でのトラブル」など、コメント付きでデータの解説がされているので、新生活の準備に活用できます！

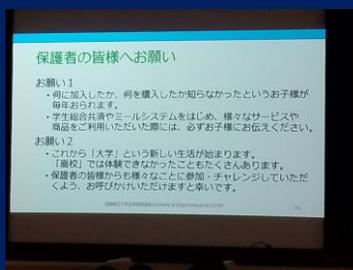


説明会中に、学生の実体験などととも提示すると、より伝わりやすそうです！

03 保護者と学生本人、 一緒に準備を…！

チェックリストを配る理由も伝えます

保護者向けに「ご帰宅後のチェックリスト」を配布。チェックリストの配布は様々な大学生協で見られますが、県大では「保護者だけでやってしまって本人が知らないから活用できない」といった過去の例を提示し、学生本人と一緒に手続きをするように促しました。



訪問者からひとこと

学生が「リアルな生活実感」を説明の中に盛り込むのは今後の課題ですが、個別対応では自分の言葉で説明できるようになっています◎ 今後に期待…！

